

# てとて

tetote



## 特集

# 地域でのつながりは 困りごとの解決に向けた 第一歩



04 農業で近所の交流  
～子どもイモ掘り イベント開催～

05 会長就任のご挨拶・役員紹介

06 社協の活動を報告します  
令和2年度事業報告・決算報告

08 じぶんのまちをよくす3イテ組み  
共同募金運動がはじまります

10 権利擁護センターってどんなことをしているの？  
こんにちは、米原市権利擁護センターです

11 芸能・健康づくり等、いろんな活動があります。  
ボランティア情報「まいボラ」

# 地域でのつながりは困りごとの解決に向けた第一歩



私たちは生活していく中で様々な困りごとに出会うことがあります。誰でも困りごとは解決したいものですが、一人で考えるよりも誰かと相談することで困りごとが解決に向けてすすむことも多くあります。

また、早めに相談することで、解決に向かいやすいということもありますし、当然自分一人で抱え込んでいるしんどい時間を短くすることにもなります。

今回は、「困りごと」のある方が、「相談」につながり解決に向うために大切だと思うことを、地域でボランティア活動に取り組まれている吉野さんと、高齢者を中心に相談業務に携わっておられる吉田さんに伺いました。

**社協** 住民の方々は困ったときに自分から相談されているでしょうか。

**吉野** いつも高齢者の居場所づくりや訪問活動の中で、困りごとを抱えていないかを意識して話を聞いています。その中で、相談窓口に分分から行くという人は、ほとんどいないように感じています。どうして自分から相談されないのでしょうか。

**吉野** 「こんなこと相談してもいいのかな」とか、そもそも「どこに相談していいかわからない」という人もいると思います。また、本人は困っているという自覚がないこともあります。

**吉田** 確かに私も「相談してくださいね」と呼び掛けてはいますが、実際は本人か

ら直接発信されることは多くないですね。民生委員さんやサロンの方、医療機関、社協、市役所など、いろんな方が声をかけ、つないでくださることが多いです。もちろん若い方など、自分から相談してくださる方もおられますが、なかなか自分からの相談は難しい方も多いように感じています。

**社協** 地域でのつながり、相談窓口へのつながりが大切ということでしょうか。

**吉野** 高齢者等からの話を聞いていて、このままにしておくのは良くないな、という時は、「僕から伝えておいてあげようか」と声をかけ、その後、民生委員さんや包括支援センターの職員さんに情報提供する流れがほとんどです。地域



米原近江地域包括支援センター  
 保健師 **吉田 真帆**さん  
 よしだ まほ  
 高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごせるように相談支援に取り組む。本人の理解を得ながら地域住民と支援について検討する場への出席や、ボランティア活動者等に感染症対策についての講演を行う等、地域住民とのつながりを大切にしながら業務にあたっている。

ルポリーベサロット  
 代表 **吉野 和雄**さん  
 よしの かずお  
 自治会でのサロン運営に関わり高齢者を中心とした支援に関わる。やすらぎハウスを拠点としたカフェ、ルポリーベサロットでは、コーヒーやお茶をいれるちょっとしたお手伝いもできる場所を目指し、社会で生きづらさを抱える人の支援もしている。



## 地域の活動 ご紹介

# 農業で近所の交流 ～子どもイモ掘りイベント開催～



穴をほるの楽しいな、ちゃんととれるかな

六月二十日に入江で「子どもイモ掘りイベント」が開催されました！  
この企画は、入江にお住いの木寺さんが「地域住民の交流を深めたい」という思いから企画・開催され、今回で三回目になります。  
たくさんの方に参加していただけるよう地域住民さんから畑の一角をお借りし、一緒にジャガイモを育てられました。  
イベント参加については、ご近所の小学生以下のお子様がおられる世帯を中心にチラシを配布し、募集されました。



たくさん おイモとれたよ

当日は天候にも恵まれ、五家族二十一名が参加されました。参加された方からは、「親子でイモ掘り体験をする機会がないので嬉しい」「大変だけど楽しかった」という声が聞かれ、楽しみながらご近所の交流を深める機会となりました。木寺さんは、「農業を通じて、子どもの人生を豊かにしたい。このような取り組みが他の地域でも広がってほしい。」とおっしゃっていました。  
子どもから大人までが顔馴染みで、大人たちの温かい見守りの目がある中で、子どもたちがいきいきと暮らせる地域。  
本会でも、皆様方と一緒にそんな地域づくりに取り組んでまいります。

# 米原市社会福祉協議会役員・評議員のご紹介

任期満了に伴い、新たに就任された方々をご紹介します。

## 会長就任のご挨拶



8年にわたり、米原市社会福祉協議会会長として社会福祉の増進にご尽力されました吉田正子前会長の会長職退任に伴い、このたび会長を拝命いたしました。

本会では、子どもから、高齢になっても、障がいがあっても、住み慣れた地域で自分らしく幸せに暮らしたいというすべての人の願いを実現するために、これまでから、市民や関係機関・団体をはじめ、さまざまな立場の皆様方と協力しながら、地域や暮らしの諸課題の解決に向け取り組んでまいりました。

今、私たちの周りでは、新型コロナウイルスの蔓延により、社会・経済活動に深刻な影響が及んでいますが、近年の社会情勢の変化と相まって、生活困窮や孤立をはじめ、さまざまな生きづらさを抱える方の課題が顕在化してきています。

ますます複雑・多様化する地域生活課題に対し、本会では「つながりで 地域の暮らしを支える」を推進方針に、そうした課題の背景にしっかりと目を向けるとともに、分野や属性を越えた連携・協働を実践しながら、地域共生社会の実現に向け取り組んでまいります。

今後とも、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、役職員一丸となって邁進してまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和3年6月

社会福祉法人米原市社会福祉協議会  
会長 日比 繁樹

**役員** 任期：令和3年6月22日から令和5年6月開催の定時評議員会終結の時まで (敬称略)

役職	氏名	選任区分
会長	日比 繁樹	福祉に関する実情に通じている者
副会長	伊藤 信義	知識経験者
理事	西秋 清志	福祉に関する実情に通じている者
	河居 郁夫	
	西堀 正次	
	高橋 芳信	
	吉田 正子	知識経験者
	永田 かおり	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
田附 希		
監事	中谷 利治	社会福祉事業に関する識見を有する者
	松宮 誠也	財務管理について識見を有する者

**評議員** 任期：令和3年6月21日から令和7年6月開催の定時評議員会終結の時まで (敬称略)

役職	氏名	所属団体等	氏名	所属団体等
評議員	長谷川 綱雄	米原市障害者福祉協会	西村 廣正	山東地域自治会連絡協議会
	三田村 道代	米原地区更生保護女性会	清水 浩一	伊吹地域自治会連絡協議会
	福永 ひろみ	米原市子ども会育成連合会	酒居 賢志	米原地域自治会連絡協議会
	谷田 昌子	米原市母子福祉のぞみ会	鐺田 正昭	近江地域自治会連絡協議会
	大野 龍天	米原市伊吹民生委員児童委員協議会	中村 徳稔	伊吹小学校
	寺村 政和	米原市山東民生委員児童委員協議会	中川 修	伊吹山中学校
	酒井 昭	米原市米原民生委員児童委員協議会	林 登志子	米原市健康推進員会
	北川 利治	米原市近江民生委員児童委員協議会	北森 宜子	米原市シルバー人材センター
	北村 正博	米原市老人クラブ連合会	竹中 礼子	社会福祉法人柏葉会 柏原子ども園
	田辺 京子	米原市地区赤十字奉仕団	今井 寛明	社会福祉法人湖北会
	松居 雅文	地域の福祉関係者	杉本 眞二	社会福祉法人青祥会 坂田青成苑
	前田 義信	地域の福祉関係者	的場 市樹	米原市商工会
	浦井 正明	地域の福祉関係者	立木 ひろみ	米原市くらし支援部
	中川 哲夫	米原市ボランティア連絡協議会	仲谷 良徳	地域包括ケアセンターいぶき

## 令和2年度 事業報告（概要）

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大し、たびたび緊急事態宣言が発令されるなど、地域の様々な活動が制限を受け、市民の暮らしの安心が大きく揺らいだ一年となりました。本会の事業運営においても、感染状況を踏まえて感染拡大防止対策を徹底するとともに、コロナ禍だからこそ求められる事業や取組について推進を図りました。

市民の暮らしに直結する相談支援をはじめ、介護・障がいのサービス提供については、コロナ禍においても、市民や利用者の安心した暮らしの継続を支える最後の砦として、各事業における相談対応の強化を図りながら、事業・サービスを提供しました。

- ▶ サロン活動や地域お茶の間創造事業、各種の地域行事など、住民が交流する機会や居場所が多く地域でなくなったり縮小を余儀なくされ、これまで取り組まれてきた高齢者等の見守りや支援を絶やさないためにどうするのかなど、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、地域



オンラインによる研修

に新たな課題が表出しました。そのような中、地域の福祉活動を支援する補助金の活用を提案しながら、訪問活動への転換や地域での子育て・子育てを支援する取組を推進するほか、オンラインを活用した研修等を実施し、地域の活動者らがつながり、共に高め合う機会づくりに取り組みました。



高齢者への訪問活動

- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大に関連して、特に緊急貸付や特例貸付など資金貸付の件数が急増するなど、収入が減少したり職を失った方々からの生活相談が大きく増加しました。収束の兆しがなかなか見えず、個人や世帯が抱える課題が顕在化・複雑化する中で、生活再建に向けた相談支援のほか、暮らし全体を捉えた包括的な支援に取り組みました。

- ▶ 介護保険ならびに障がい福祉サービスにおいては、緊急事態宣言の発令に伴い、利用の自粛を要請するなど事業実績にも影響が及びましたが、職員や事業所が感染源とならないよう対策しながらサービス提供にあたりました。

- ▶ 地域や暮らしの課題が複雑・多様化する中で、求められる支援ニーズに対する取組の開発等を目指し、居住支援・生活支援、災害時の地域・事業所連携のテーマに取り組みました。

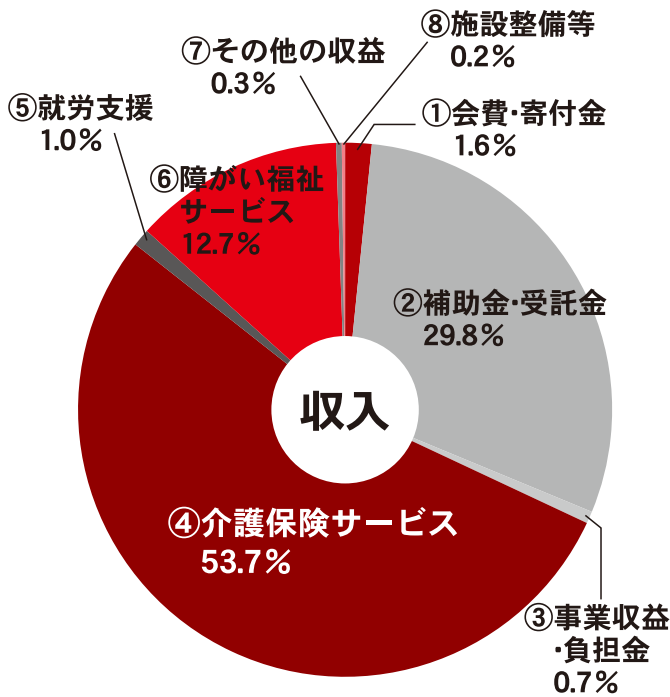


介護サービス（デイサービス）

# 令和2年度 決算報告

## 収入総額

776,955千円

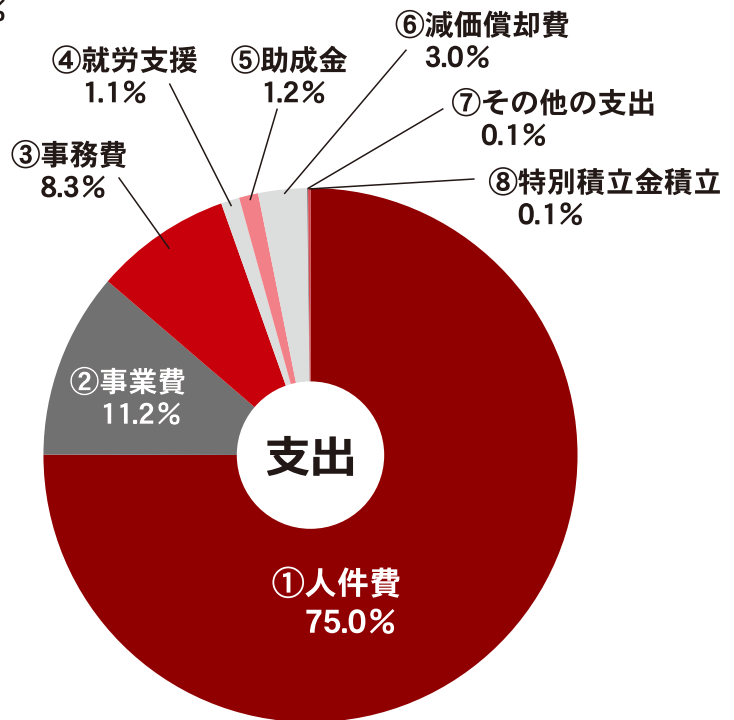


単位 (千円)

項目	決算額
①会費・寄付金	12,427
②補助金・受託金	230,317
③事業収益・負担金	5,687
④介護保険サービス	416,826
⑤就労支援	8,202
⑥障がい福祉サービス	99,258
⑦その他の収益	2,683
⑧施設整備等	1,555

## 支出総額

768,478千円



単位 (千円)

項目	決算額
①人件費	576,622
②事業費	86,453
③事務費	63,740
④就労支援	8,587
⑤助成金	8,878
⑥減価償却費	22,673
⑦その他の支出	386
⑧特別積立金積立	1,139

※ホームページに財務諸表、事業報告書を掲載しておりますので、併せてご覧ください。

## 福祉サービスを利用して 困ったことはありませんか？

社協が実施する福祉サービスについて、いやな思いをしたり、誰にも話せず悩んでいることはありませんか？  
「なかなか社協の職員には言いづらい…」

こんな時は、右記の苦情相談員にお気軽にご相談ください。公平・中立の立場で助言・調整を行い、利用者が安心して利用できるよう設置された第三者機関です。利用者サービス提供者の間に入り、苦情内容を伺い、解決に向けた調整や助言なども行います。

《苦情相談員》

(敬称略)

氏名	郵便番号	住所	電話番号
山添 久子	521-0083	米原市新庄77-1(ふくしあ)	51-9014
山田栄一郎	521-0062	米原市宇賀野14番地3	53-2812
松永 史子	521-0202	米原市柏原3811	57-0805
長谷 善行	521-0306	米原市下板並468	58-0395
春日 敬三	521-0003	米原市入江1377-1	52-1655
塚田多佳子	521-0073	米原市箕浦68	52-0041



# 共同募金運動が始まります！

赤い羽根  
共同募金

運動期間 10月1日～12月31日

今年も市内のさまざまところで共同募金の協力を呼びかけます。  
みなさまの温かいご支援ご協力をお願いいたします。



皆さまから寄せられた募金が身近な地域の福祉活動に活かされています。

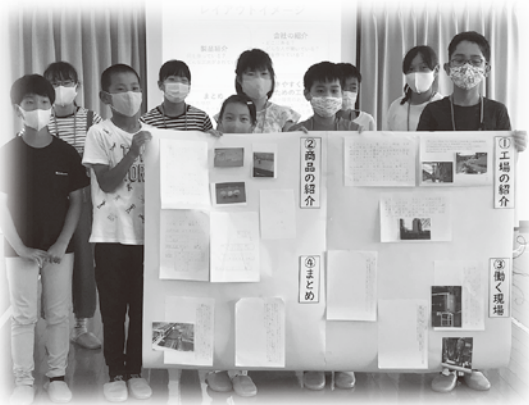


～交流・つどいの場の開催支援～  
コロナウイルス感染症対策用品の購入



見守り訪問の実施

※共同募金の助成を受け活動されている内容の一部を紹介しています。



～福祉学習の実施～  
ボランティアきっかけ講座の開催

オンライン募金ができるようになりました





## 相 談

### ・常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～土曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。

※山東地域福祉活動センターは土曜日閉館。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

### ・心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～12時まで（相談受付は11時まで）で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員（身体障がい者相談員・知的障がい者相談員が入られる日もあります。）

〈問合せ〉米原市 福祉政策課 TEL：53-5120

相談日	会 場	相談日	会 場
9月14日(火)	ルッチプラザ(長岡1050-1)	10月26日(火)	愛らんど(春照56)
9月28日(火)	やすらぎハウス(顔戸21-2)	11月 9日(火)	ルッチプラザ(長岡1050-1)
10月12日(火)	米原市役所(米原1016)	11月24日(水)	学びあいステーション(顔戸1513) (旧近江公民館)

### ・法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会 場	相談日	会 場
9月 9日(木)	愛らんど(春照56)	11月11日(木)	ルッチプラザ(長岡1050-1)
10月14日(木)	やすらぎハウス(顔戸21-2)		

1回30分以内 料金 1,000円。時間は10時～12時15分までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市 福祉政策課 TEL：53-5120

※各相談については、状況により中止になる場合があります。

## 善意銀行だより

令和3年5月11日～令和3年8月10日

(敬称略)

### 〔金銭預託〕

匿名 12,611円

のぎくグループ 10,000円

匿名 5,000円

扶桑工業株式会社 200,000円

### 〔物品預託〕

匿名 毛布

匿名 古切手

おおはら農園どろんこばたけ

玉ねぎ、じゃがいも

木寺真史 じゃがいも

匿名 トマト、玉ねぎ、きゅうり他

匿名 ハガキ・切手(未使用)、古切手

匿名 きゅうり



扶桑工業株式会社 様

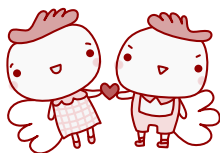
※その他、季節の野菜や果物をいただき、生活困窮者支援物資提供事業、子ども食堂、市内福祉事業所等へ配布を行い、効果的に活用しています。

## 社協会費・日赤活動にご協力いただきありがとうございます

### 米原市社会福祉協議会

・普通会費(自治会) 8,407,300円

・特別会費(法人) 1,154,000円



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのために、有効に活用させていただきます。

### 日本赤十字社

・活動資金(自治会・法人・赤十字奉仕団員様) 5,611,400円

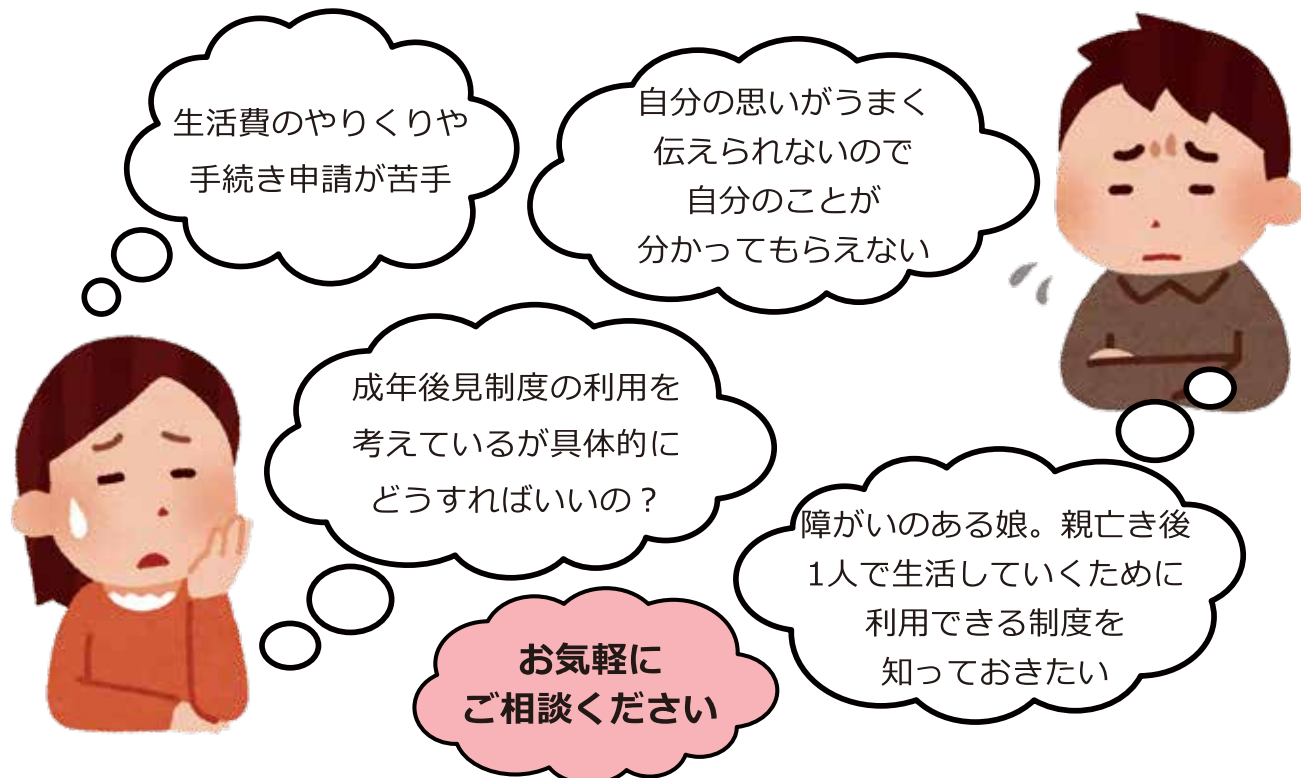
国内外における災害救護をはじめ、苦しむ人々を救うために行う幅広い支援活動に役立てられます。



(令和3年7月31日現在)

# こんにちは、米原市権利擁護センターです

権利擁護センターではこのようなご相談をお受けしています



法律・福祉・  
高齢・障がいなど

in 米原

**相談無料  
予約不要**

## なんでも相談会開催します

みなさんが抱えている心配事・悩み・不安などに対し、法律・福祉・高齢・障がい等様々な分野の専門の相談員（弁護士・司法書士・税理士・社会福祉士・行政職員・社協職員）が相談をお受けします。

と き：令和3年9月23日（木）13：30～16：30

（受付相談時間）13：15～16：00

と ころ：米原地域福祉センター ゆめホール

対 象：米原市在住の方



### ★相談・お問い合わせ★

社会福祉法人 米原市社会福祉協議会 相談支援課

（米原地域福祉センター ゆめホール内）

☎：0749-54-3205 FAX：0749-54-3115



米原市のボランティア情報をお届けします♪

# まいボラ



ちまたで  
話題の

## ホットなボランティアさん

地域の皆さまに「笑い」を届けます((´▽`\*))

こうやまていせんしょう

神山亭 扇笑さん

コロナウイルスによる感染もまだまだ収束する気配はありませんが、「予防策をしっかりと行いながら、地域活動をしよう」というお姿をあちこちで拝見しています。

先日、須川ふれあいサロンにお邪魔してきました。「神山亭扇笑」さんこと「伊藤雅明」さんによる落語会が行われており、約20名の方が参加されていました。

元気で長生きするための5つの「快」はご存じですか？「快眠」「快食」「快便」「快笑」「快談」しっかり寝て、食べて出すことはもちろん、気持ちよくおしゃべりをし、笑うことが大切だそうです。



皆さん、ナマで落語を聞くのは初めてだったので「コロナ禍で暗い毎日でしたが、心が和むひとときでした。」「古典的な落語と、少しずつ盛り上がっていく流れは素晴らしかったです!!」との感想をいただきました。

マスクをされていたため顔までは拝見できませんでしたが、扇笑さんのおはなしで、須川公民館は『笑い声』に包まれていました。



米原市ボランティア連絡協議会（まいボラ連）からのご案内です

令和3年度ボランティアカフェ「わろてんか」

『共演 大人の文化祭 <sup>プラス</sup> <sup>きらきら</sup> 未来の若者』

双葉中学校生徒と共に活動発表会。

共演を通じて学生時代に抱いていた気持ちと再会しませんか？

日時：令和3年10月10日（日）13：30～16：30

場所：双葉体育館 小アリーナ(米原市顔戸20番地)

内容：ボランティア活動のステージ発表・展示発表・双葉中学校吹奏楽部の演奏  
ステージ発表・展示をご希望の方はお申込ください。

※見学についても事前申込みが必要です。

申込先：米原市社会福祉協議会 ボランティアセンター

こちらのページの記事に関するお問い合わせは…

米原市ボランティアセンター

住所：米原市三吉570番地

☎：0749-54-3100 FAX：0749-54-3115

✉：sasaeai@maibara-shakyo.or.jp

# おおきくな〜れ



## ファミサポ交流会のご報告

6月5日(土)、有限会社親和農場さんにご協力をいただき、第1回ファミサポ交流会「田植え&どろんこ遊び」を開催しました。この交流会は、地域で育児の援助を受けたい人(利用会員)と援助を行える人(サポート会員)の交流を深めるために実施しています。

参加された皆さんからは「前から田植えがしたかった!すごく楽しめた!」「参加できてよかった!」との声をいただきました。

また、田植えの準備中に通りかかった地域の方からは「一緒に参加したい」「手伝おう!」と声をかけていただき、地域の皆様の温かい気持ちによって無事に終わることができました。

今後も米原市ファミリー・サポート・センターでは、利用会員さんとサポート会員さんのつながりを深める場を提供していきたいと思えます。

そして、そして!!おいしく育ったもち米の収穫、「稲刈り体験」のご案内です!この日は、前半にファミリー・サポート・センター養成講座「安全と事故」について講座も予定しています。皆さまのご参加をお待ちしております。

詳しくは、米原市ファミリー・サポート・センターまで。



日時: 10月9日(土) 9時~12時  
場所: 有限会社 親和農場 (米原市世継1167番)  
内容: 講座「安全と事故」  
交流会「稲刈り体験」  
参加費: 1家族 100円  
締め切り: 10月2日(土)  
問合せ・申し込み:  
米原市ファミリー・サポート・センター

〒521-023 米原市三吉570  
米原地域福祉センターゆめホール  
☎ : 0759-54-3100  
FAX : 0749-54-3115  
✉ : sasaeai@maibara-shakyo.or.jp



## 子育てサークル作り「こもち〜ズ広場」にてサークル結成!!

6月25日(金)から5回シリーズで曲谷の「MAGATANIA」を会場として「こもち〜ズ広場」を開催しました。

第1回目に夏野菜の苗を植え、第5回目の最終日には野菜を収穫しみんなでピザを作りました。その他にも、本と触れ合ったり、ハナミズキを植えたり。また、自然の中で鳥笛も制作しました。地域のボランティアさんにご協力をいただいたお陰で、お母さん同士が安心して交流を深め、新たなサークルが誕生することになりました。

今後、サークルメンバーの方々が定期的に集まり、更に豊かな交流ができるよう米原市社会福祉協議会は応援していきます。



## 各種事業に関するお問合せ・お申し込み・ご意見は、下記の法人本部・各センターまで

法人本部  
米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内  
☎ 54-3110 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

山東地域福祉活動センター  
米原市長岡1206 市役所山東支所内  
☎ 55-3933 FAX 55-3933 ✉ m-shakyo-mishima@zd.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター  
米原市春照56番地 伊吹地域福祉センター愛らんど内  
☎ 58-1770 FAX 58-2231 ✉ m-shakyo-s.ishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター  
米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内  
☎ 54-3100 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

近江地域福祉活動センター  
米原市顔戸21番地2 近江地域福祉センター やすらぎハウス内  
☎ 52-4393 FAX 52-8051 ✉ m-shakyo-oshi@iris.eonet.ne.jp

文字が読みにくい等でお困りの方に、毎号「音の広報」として「広報ととて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。  
〔「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ・録音・編集されたものです。〕



てんてんのイラストは、地域のボランティアさんに描いていただいたイラストです。

